

人と動物のこころの授業 ～概要～

1 事前、アンケート

2 グループ分け

3 動物たちはどこに住んでいますか？

➢街、牧場、自然

4 そのグループは何と呼ばれていますか？

➢ペット : 人と一緒に暮らしている動物 (温かい心をくれる家族です)

➢家畜 : 人の役に立つ動物 (人が育てています)

➢野生動物 : 自然の中で、自分の力でエサや水を探して生きている動物
(自然は人間に必要です)

5 その動物たちとどんな関係がありますか？

➢ペット : 一緒に遊びます、癒されます

➢家畜 : ミルク、卵、お肉、毛を分けてくれます

➢野生動物 : おいしい空気、おいしい水が守られています

6 「生きている」ってどんなこと？

➢自分は・・・

➢動物は・・・

(体のこと、心のこと)

7 動物はどんな気持ち？

➢人と一緒に遊んでいるとき

➢かまってもらえないとき

➢汚れた部屋に閉じ込められ、おいしい食べ物や飲み水がないとき

➢自然が破壊されて、汚れた空気、汚い水になったとき

8 どんな生活がしたい？

➢自分は

➢動物は

9 私たちが動物のためにできることは？ (グループで協議)

➢ペット : 人間が家族として、一生お世話します

➢家畜 : 人間が食べ物をあげて、育てています

➢野生動物 : 豊かな自然を守ります

10 事後、アンケート

全 45 分間(アンケートを除きます)
動物にも生命があること、感情があること、
私たちに責任があることをお話します。

気づき

共感

責任